

2023年度 (公財)精密測定技術振興財団品質工学賞 贈賞式

2023年6月30日(金)16時40分より、タワーホール船堀 大ホールにて、(公財)精密測定技術振興財団品質工学賞「論文賞」「発表賞」の表彰式が、執り行われました。当財団の精密測定技術に関する表彰事業の一環として、実施いたしております。コロナ禍明け4年ぶりの実開催となりました。高増常務理事が贈賞いたしました。

「論文賞」：品質工学会の学会誌に掲載された論文を対象として、その成果が優秀と認められるものに対し、品質工学の研究を激励し技術の発展と社会の充実することを目的として贈呈されます。

「発表賞」：当該年度の大会発表を対象にして審査され、贈呈されます。

品質工学の本質は計測で、精密そのものであり、品質工学を発展させることが我が国のものづくりの発展に絶对的に必要であることを確信しております。

論文賞

金賞：熱式質量流量センサの開発・生産プロセスに対する品質工学の適用

銀賞1：金型補修のための肉盛溶接のバーチャル設計と機能性評価

銀賞2：ナノ秒パルス放電プラズマオゾナイザにおけるオゾン生成濃度の最大化

発表賞

金賞：MTシステムによる触媒劣化診断

銀賞1：技術開発の効率化に向けたシステムの故障予測分析手法の検討

銀賞2：金型設計初期段階における金型加工時間予測手法開発

銀賞3：MT法による広島市における手足口病の流行開始予測

銀賞4：転写性評価によるガラス製非球面レンズの生産技術情報の効率的取得と活用

